



和光中学校音楽祭2022が終わりました。生徒の皆さんの感想や、保護者の方からのメッセージを見ると、多くの人の心に残る音楽祭であったと、改めて実感させられます。生徒の皆さん、本当にお疲れ様でした。そして、素晴らしい歌声をありがとう。また、いつもあたたかいエールを送ってくださった保護者の皆様、先生方、本当にありがとうございました。



～生徒の感想（抜粋）～

- ・「優勝したい」と思っていたので、自分にできる限りのすべてを出し切れたと思います。自分のパートの音があるからこそ合唱がきれいになると聞いたことがあるので、他のパートに負けず劣らずに歌うように努力しました。この頑張った証が「優勝」という結果に表れたのだと思います。
- ・チームを引っ張れるように、できるだけ声を出して歌いました。最初の頃は、まだ仲間同士の距離が遠く、仕切るのも大変でした。しかし、練習を重ねるうちに一致団結できるようになりました。本番はすごく緊張したけれど、一生懸命歌うことができました。
- ・私は、リーダーとして自分がパートやチームを盛り上げ、引っ張っていける存在になれるように頑張りました。私のチームは全員が恥ずかしがらずに声を出せるチームなので、その良さを最大限生かした合唱になるよう、練習に取り組みました。最後まで気持ちを込めて、大きな声で歌うことができよかったです。
- ・リーダーとして、指示を出すだけでなく、普段の行動はもちろん歌声でも皆を引っ張っていけるように頑張りました。本番は、周りの友だちの声を聴きながらのびのびと歌うことができ、楽しかったです。また、「自分は一人じゃないんだ」と感じられ、仲間の大切さを改めて感じました。
- ・僕は、あまり歌うことが得意ではありませんが、しっかり声を出せるように頑張りました。特に、曲の歌い出しの練習は、仲間と協力して粘り強く取り組みました。最優秀賞はとれなかったけれど、自分の全力が出せたのでよかったです。
- ・自分のパートは人数が少なく、音程がとりづらかったですが、本番で最後まで全力で歌いきることができました。チームの全員が、練習を重ねるうちにできることが増えていったので、協力して本番に臨めたと思います。
- ・誰かが指揮をするから自分もするのではなく、自分から指揮をやってみようという気持ちで指揮者になりました。優勝という目標を掲げ、全力で練習に取り組みました。本番は練習の時と明らかに雰囲気違って緊張しましたが、指揮台に立ってからはチームのことだけを考えて、楽しく全力でやり遂げられました。
- ・指揮者や伴奏者の皆は、放課後の特別練習に欠かさず参加し、一生懸命練習していました。毎回上手になっていっているのが分かってすごいと思いました。本番では、それまでで一番いい歌を披露することができ、最高の思い出をつくることができました。
- ・今まで何度も練習してきたので、本番では自信をもって歌うことができました。最優秀賞をとることができずとても悔しかったですが、僕の心の中では僕のチームにトロフィーをあげたいと思います。
- ・2、3年生はいつも練習を仕切るだけでなく、いろいろなアドバイスをくれました。皆に合わせられるようにしっかり周りの声を聴きながら歌い、互いに声をかけあいながら本番に臨めました。最優秀賞をとれなかったのは残念でしたが、それでもいい経験、いい思い出になりました。

～保護者の皆様からのメッセージ（抜粋）～

- ・娘にとって最初で最後の音楽祭は本当に素晴らしかったです！目標に向かって日々練習し、そして迎えた本番。皆の素敵なハーモニーに感動の連続でした。吹奏楽部の演奏、アラブ音楽も、そして生徒会のパフォーマンスも最高でした！！ありがとうございました。
- ・来る前は、子どもたちの合唱はこんなもんだろうと考えていましたが、聴いてみるとびっくり！とてもクオリティーが高く、聴いていて涙が出ました。練習がんばったんだなあと思いました。（中略）もう少し子どもたちの歌声を聴きたかったです。ありがとうございました。
- ・生徒全員でつくりあげた音楽祭で、とても感動しました。和光中の生徒の素直さや仲の良さが十分表れていたと思います。お疲れ様でした。
- ・どのチームも真剣に取り組んでいて、緊張が伝わってきました。今日まで練習、お疲れ様でした。学年を越えた音楽祭、第2回も期待しています。
- ・皆がんばっていましたが、特に伴奏担当の3人が素晴らしかったです。何か月も毎日練習したことと思います。ジーニアスチームの優勝は、皆を引っ張っていったリーダーの力があってこそですね。
- ・参観人数の制限により、ビデオで見させてもらいました。一人一人の表情がしっかり見られて、丁寧に歌っているのが伝わってきました。一生懸命さが伝わってくる演奏でした。吹奏楽部の演奏は迫力があり、大河ドラマファンとしてとても心躍りました！！
- ・音楽祭本番までの日々、学校での練習の様子をいつも教えてくれていました。そして期待に胸を膨らませて迎えた本番は、私の期待よりずっとずっと素晴らしいものでした。皆のがんばりがよく伝わった音楽祭でした。ずっと支えてくださった先生方、本当にありがとうございました！！

他にもたくさんあたたかいお言葉をいただきました。本当にありがとうございました！！

大塚のつばやき

当日、審査員席から皆さんの合唱を聴き、一人一人の表情を見て、その成長ぶりと一緒に一生懸命な姿に心を動かされました。全校合唱「栄光の架橋」は冷静に聴こうと思っていたものの、「あの時思い描いた…」のあたりから、本番までの道のりが走馬灯のように思い出されて涙があふれました。この曲で繰り返される歌詞が、今の皆さんに贈るのに最もふさわしい言葉だと思います。

いくつもの日々を越えて たどり着いた今がある
だからもう 迷わずに進めばいい 栄光の架橋へと…

今回の音楽祭を通して生まれたチームワークを、ぜひ今後の生活につなげてください。そしてこれから先、大変なことや辛いことにぶつかった時には、仲間と歌ったこの大切な歌を口ずさんでみてください。